

## プロトピック軟膏安全性情報

プロトピック軟膏発売4カ月間に医療機関より自発的に報告のあった副作用情報をお知らせします。発売以来、副作用は合計67症例報告されましたが、このうち「使用上の注意」に記載されていない副作用あるいは重篤な副作用は以下のとおりです。

重篤あるいは「使用上の注意」に記載のない副作用一覧表

副作用症状名	件数	備考
接触性皮膚炎	1	「皮膚糜爛」と報告されたが、刺激性の接触性皮膚炎と考えられた症例
知覚鈍麻	1	塗布部位で湯が温かく感じられないとの訴えがあったが、継続使用中
眼刺激症状	2	回復。1例は「鼻刺激感」と同一症例
流涙	1	回復
灼熱感(眼)	1	軽快
幻視	1	幾何学模様が見えたが、短時間で消失
尿量減少	1	異常発汗があり、1日1回の排尿と共に体重も約10kg減少したとの訴えがあったが使用継続
体重減少	1	「尿量減少」と同一症例
発汗	2	1例は「尿量減少」と同一症例
アフライシ-様症状	1	外用後口唇腫脹、口腔内しびれ感、軽い動悸を発症した症例で、症状は短時間で消失
眼瞼炎	1	額から顔面にかけて小水疱が散在し、カポジ水痘様発疹症と診断されると共に、眼瞼炎、結膜炎表層性角膜炎が診断された症例で、2週間後で軽快
結膜炎	1	「眼瞼炎」と同一症例
表層性角膜炎	1	「眼瞼炎」と同一症例
鼻刺激感	1	回復。「眼刺激症例」と同一症例
カポジ水痘様発疹症	1	顔面に出現した小水疱が増悪したため入院し、重篤と判断されたが、本剤中止後10日で軽快、退院

## 適応症追加のお知らせ

タキソテル注(一般名:ドセタキセル水和物)

効能・効果の追加	用法・用量
胃癌・頭頸部癌	通常、成人に1日1回、ドセタキセルとして60mg/m <sup>2</sup> を(体表面積)を1時間以上かけ3~4週間間隔で点滴静注。症状により適宜増減。1回最高量70mg/m <sup>2</sup> 。
卵巣癌	通常、成人に1日1回、ドセタキセルとして70mg/m <sup>2</sup> を(体表面積)を1時間以上かけ3~4週間間隔で点滴静注。症状により適宜減ずる。

## ハイスコ注の再オーダについて

3月24日、ハイスコ注の含量低下が報告され、薬剤回収、当院においてもオーダ中止としていましたが、この度使用期限を6ヶ月とした製品が供給可能となりましたので、4月27日より再びオーダ可能となりました。

## 長期投与の見直しについて

診療報酬改訂、保険医療機関及び保険医療費担当規則等の変更により長期投与が以下のように見直されました。

新薬の長期投与猶予期間	2年	1年
外用薬の一般的投与期間	7日	14日
外用薬の長期投与期間	14日	30日

新薬及び対象疾患追加により4月から長期投与可能となった当院常備薬

アダラートCR、エフピー、コバシル、ニューロタン、フリバス、フルタイド、ホクナリンテープ、ローコール、ファルネゾンゲル、ポルトラック、フトラフル（乳癌）、ユーエフティー（乳癌）、5-FU（乳癌）、フルツロン（乳癌）、フェアストン（乳癌）、アフェマ（乳癌）、アミノレバンEN（肝性脳症を伴う慢性肝不全）、リーバクト顆粒（肝性脳症を伴う慢性肝不全）、ポルトラック、エストラダームTTS

Drug Safety Update No.88 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 : 最重要 : 重要 無印 : その他

成分名（薬品名）	主な改訂内容
ヘンズパロロン （グリノム錠）	警告：劇症肝炎等の重篤な肝障害（主に投与開始6カ月以内に発現、死亡等重篤な転帰に至る例あり） 投与開始後少なくとも6カ月以内は必ず定期的に肝機能検査を行い、異常が認められた場合投与中止 肝障害発生の可能性を予め患者に説明 禁忌：肝障害のある患者 重要な基本的注意：投与前に肝機能検査を実施し、肝障害のないことを確認
イブプロフェン （ブルフィン錠）	重大な副作用：肝機能障害（黄疸、GOT上昇、GPT上昇、-GTP上昇等）劇症肝炎
ロキソプロフェンナトリウム （ロキソニン錠）	重大な副作用：肝機能障害（黄疸、GOT上昇、GPT上昇、-GTP上昇等）劇症肝炎
マシントール （サルックス錠）	重要な基本的注意：本剤投与中に肺高血圧症が現れたとの報告あり 食欲抑制剤の長期投与により肺高血圧症の危険性増加の報告（海外） 3カ月を超えて投与しないこと 重大な副作用：肺高血圧症 労作性呼吸困難、胸痛、失神等が現れたら投与中止
塩酸アブリジン （アスピノカプセル）	禁忌：妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 重大な副作用：肝機能障害（GOT、GPT、-GTPの上昇等）黄疸

<p>ビモジド (オーラップ錠)</p> <p>以外</p>	<p>禁忌：昏睡状態の患者、又はパルチツール酸誘導体、麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下にある患者（中枢神経抑制作用増強） 先天性QT延長症候群のある患者（家族歴を含む）、不整脈又はその既往歴のある患者 QT延長を起こしやすい患者 1. QT延長を起こすことが知られている薬剤投与中 2. 低カリウム血症、低マグネシウム血症 3. 著明な徐脈あり CYP3A4阻害剤（HIVプロテアーゼ阻害剤、アゾール系抗真菌剤、クリスマイシン、リスマイシン）を投与中の患者 併用注意：グレープフルーツジュース（QT延長、心室性不整脈等のおそれ） その他の副作用：低血圧、体温調節障害</p>
<p>コルチ酸ベンゾリン (シパノール錠・注)</p>	<p>重大な副作用：ショック、心原性ショック</p>
<p>カテサルタンメチル (プロプレス錠)</p>	<p>重大な副作用：失神、意識消失（過度の血圧低下に伴う）</p>
<p>塩酸ベンジピノン (ニール錠)</p> <p>以外</p>	<p>重大な副作用：肝機能障害（GOT、GPT、<math>\gamma</math>-GTPの上昇等）、黄疸 重要な基本的注意：一過性の意識消失等があらわれる その他の副作用：肝機能異常、血小板減少、歯肉肥厚</p>
<p>オザグレルナトリウム (注射用オザグレル)</p>	<p>重大な副作用：白血球減少、顆粒球減少 [症状] 発熱、悪寒等</p>
<p>塩酸プロカテロール (メプチン錠・ミニ錠・シロップ・エアージェット吸入液)</p>	<p>重大な副作用：ショック、アフィキシ様症状</p>
<p>塩酸ピロセピノン (ガストロセピノン錠・注)</p>	<p>禁忌：本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 慎重投与：緑内障の患者（眼圧上昇のおそれ） 重大な副作用：アフィキシ様症状（発疹、蕁麻疹等）</p>
<p>レバミピド (ムスタ錠)</p> <p>以外</p>	<p>禁忌：本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 その他の副作用：肝臓（トランスアミナーゼが著しく上昇した場合や発熱、発疹等が同時にあらわれた場合は投与中止） 蕁麻疹、女性化乳房、舌のしびれ、咳、息苦しい</p>
<p>デキサメタゾン口腔用 (アフタゾロン口腔用軟膏、デキサメタゾン口腔用軟膏)</p>	<p>禁忌（削除）：口腔に結核性、ウイルス性、その他化膿性の感染症がある患者 原則禁忌：口腔内に感染を伴う患者</p>
<p>トリアムシノロンアセトヒド口腔用 (口腔用ケロダ)</p>	<p>原則禁忌：口腔内に感染を伴う患者</p>
<p>メシル酸ナファモスタット (注射用フサン)</p>	<p>重要な基本的注意：ショック、アフィキシ様症状が現れることがある 本剤に対するアレルギー歴の問診を行う 予めショック発現時に救急処置をとれるよう準備しておく 重大な副作用：アフィキシ様症状（呼吸困難、気管支喘息様発作等）</p>
<p>メトトレキサート (リウマトレックスカプセル、メトトレキサート錠、注射用メトトレキサート・メトトレキサート注射液)</p> <p>リウマトレックスカプセル以外</p> <p>以外</p> <p>以外 リウマトレックスカプセル</p>	<p>重大な副作用：肺炎、骨粗鬆症、無顆粒球症、白血球減少、血小板減少、貧血 重要な基本的注意：本剤と放射線療法の併用により軟組織壊死及び骨壊死の発現頻度が高まる その他の副作用（削除）：貧血、白血球減少、血小板減少 その他の副作用（削除）：貧血、白血球減少、血小板減少 その他の注意：本剤の長期投与あるいは他の抗悪性腫瘍剤との併用により、悪性リンパ腫、急性白血病、骨髄異形成症候群（MDS）等の二次発癌が発生</p>
<p>フロモキセフナトリウム (フルマリン静注用)</p>	<p>重大な副作用：肝機能障害（GOT、GPT、AI-P、<math>\gamma</math>-GTP、LAP上昇等）、黄疸</p>
<p>メロペナム三水合物 (メロペン点滴用)</p>	<p>重大な副作用：中毒性表皮壊死症（Lyell症候群）、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）、汎血球減少症、無顆粒球症、白血球減少、肝機能障害、黄疸 その他の副作用：コリンエステラーゼ低下、BUN・クレアチニンの上昇</p>

ケラシマイン (ケラシット錠・ドライロップ小児用)	重大な副作用：汎血球減少症、中毒性表皮壊死症（LyeII症候群）間質性肺炎
フルコザール (ジフルカンカプセル、ジフルカン静注用)	併用禁忌：テルフェジン <ul style="list-style-type: none"> <li>併用によりテルフェジン血中濃度上昇</li> <li>他のアゾール系抗真菌剤（イトラコザール、ミコザール）との併用によりQT延長、心室性不整脈、外国では心停止（死亡を含む）等の心血管系副作用の報告あり</li> </ul> 重大な副作用：血液障害（汎血球減少症、血小板減少、白血球減少、貧血） 急性腎不全 肝障害（黄疸、肝炎、胆汁うっ滞性肝炎、肝壊死、肝不全等で死亡例あり）
乾燥スル化人免疫グロブリン (ベニコン・献血ベニコン-I) ホリスレングリコール処理人免疫グロブリン (献血・ヴェノグロブリン-IH) 乾燥ホリスレングリコール処理人免疫グロブリン (献血グロベニコン-I)	重大な副作用：肺水腫（呼吸困難等の症状が現れたら投与中止）
D-ソルビトール D-ソルビトール液「日研」	重大な副作用；腸穿孔、腸潰瘍、腸壊死 (ホリスレンスルホン酸ナトリウム液のソルビトール懸濁液の経口投与による)
ニフレック (ニフレック)	重要な基本的注意：マリーワイス症候群、腸管穿孔、及び虚血性大腸炎を起こすことがある 約1Lを投与しても排便がない場合は嘔気、嘔吐、腹痛のないことを確認後投与再開、排便があるまで十分観察 自宅で服用させる場合は、消化器症状（嘔気、嘔吐、腹痛等）や、ショック、アフラキシー様症状等の副作用の説明をする 本品の溶解液に他成分や香料を添加しない（浸透圧・電解質濃度の変化、腸内細菌による可燃性ガス発生の可能性あり） 重大な副作用：腸管穿孔、嘔吐による低ナトリウム血症（意識障害、痙攣等の出現）
プロホフォル (ディプロホン)	重要な基本的注意：長期にわたり投与する場合、特に熱傷、下痢、重度の敗血症患者等の亜鉛欠乏をきたすおそれのある患者においては、必要に応じて亜鉛の補充を行うこと
ゾピクロン (アモバン錠)	重大な副作用：精神症状・意識障害（幻覚、せん妄、錯乱、夢遊症状等） 一過性前向き健忘、もうろう状態
コラセラム (ベンザリン錠・細粒)	その他の注意：長期間ベンゾジアゼピン系薬剤（コラセラム）を投与されているてんかん患者に、フルマゼコル（ベンゾジアゼピン受容体拮抗剤）を投与して痙攣発作を誘発
塩酸プロピロカイン (マーカイン注) リドカイン (キロカイン注・液・筋注用溶解液・ゼリー・ビスカス・ポンプスプレー) 塩酸ピロカイン (カルボカイン注) リドカイン・エピネフリン (キロカイン注比レタミン含有)	禁忌（削除）：（キロカイン注比レタミン含有；硬麻、浸麻・伝麻、表麻）血管収縮剤過敏症 慎重投与：（マーカイン注、キロカイン注、カルボカイン注、キロカイン注比レタミン含有；硬麻） 脊髄瘍等の患者及び脊髄・脊椎に腫瘍又は結核等の患者 腹部腫瘍のある患者 心弁膜症等の心血管系に著しい障害のある患者 （マーカイン注；硬麻、伝麻）（キロカイン注、キロカイン注比レタミン含有；硬麻、浸麻・伝麻、表麻）（カルボカイン注；硬麻、浸麻・伝麻）（キロカイン液・ゼリー・ビスカス・ポンプスプレー） 高齢者又は全身状態が不良な患者 心刺激伝導障害のある患者 重症の肝機能障害又は腎機能障害のある患者 （マーカイン注；硬麻、伝麻）（キロカイン注；硬麻、浸麻・伝麻、表麻）（カルボカイン注；硬麻、浸麻・伝麻）（キロカイン液） 非選択性遮断薬を投与中の患者 抗精神病薬、遮断薬を投与中の患者 分娩促進薬を投与中の患者 （キロカイン液・ゼリー） 幼児 慎重投与（削除）：（キロカイン注比レタミン含有；硬麻、浸麻・伝麻、表麻） ハロゲン含有吸入麻酔剤使用中の患者

三環系抗うつ剤又はMAO阻害剤服用中の患者

重要な基本的注意：

(マーカイン注、キロカイン注、カホカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；硬麻)

麻酔範囲が広がると過度の血圧下降、徐脈、呼吸抑制のおそれ  
麻酔範囲に注意

(マーカイン注；硬麻、伝麻)(キロカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；硬麻、漫麻・伝麻、  
表麻)(カホカイン注；硬麻、漫麻・伝麻)(キロカイン液・筋注用溶解液・ゼリー・ビスカ  
ス・ホソフスプレー)

投与に際しては十分な問診により患者の全身状態の把握と、救急処置の準備  
を常時行う

(マーカイン注；硬麻、伝麻)(キロカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；硬麻、漫麻・伝麻、  
表麻)(カホカイン注；硬麻、漫麻・伝麻)(キロカイン液・ゼリー・ビスカス・ホソフスプレー)  
鎮静・鎮痛薬等による呼吸抑制の発現のおそれあり

これら薬剤は少量より投与開始

高齢者、小児、全身状態不良、肥満、呼吸器疾患を有する患  
者は特に注意

(マーカイン注；硬麻、伝麻)(キロカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；硬麻、漫麻・伝麻)  
(カホカイン注；硬麻、漫麻・伝麻)

注射針又はカテーテルが適切に位置してないと神経障害が生じることあり

(キロカイン注、カホカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；硬麻)

試験的に注入し注射針又はカテーテルが適切に留置されているか確認

(キロカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；表麻)(キロカイン液・ゼリー・ビスカス・ホソフス  
プレー)

外傷、びらん、潰瘍又は炎症部位への投与は吸収が速い

(キロカイン液・ゼリー・ビスカス・ホソフスプレー)

本剤投与により、誤嚥・口腔内咬傷の危険性増加

麻酔部位に応じ必要最小量使用、他のリドカイン製剤併用時は総リドカイン量を考慮

(マーカイン注；伝麻)(キロカイン注、カホカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；漫麻・伝麻)  
球後麻酔、眼球周囲麻酔施行時は次の点に留意

1．持続性の眼筋運動障害のおそれ

薄い濃度、必要最小量で用い、外眼筋内注入は避ける

血管収縮剤は障害を悪化

2．視神経鞘内への誤注は、一過性の失明、心肺停止を起こす

注射針は短く、先の鈍いものを使用

併用注意：(キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有)

ハロゲン含有吸入麻酔薬(頻脈、不整脈、心停止)

三環系抗うつ薬、MAO阻害剤(血圧上昇)

非選択性遮断薬(血管収縮、血圧上昇、徐脈)

抗精神病薬、遮断薬(過度の血圧低下)

分娩促進薬、麦角アルカロイド類(血圧上昇)

重大な副作用：(マーカイン注；硬麻、伝麻)(キロカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；硬麻、漫  
麻・伝麻、表麻)(カホカイン注；硬麻、漫麻・伝麻)(キロカイン液・ゼリー・  
ビスカス・ホソフスプレー)(キロカイン筋注用溶解液はショックのみ)

ショック(徐脈、不整脈、チアノーゼ、意識障害、心停止、アナフィラキシーショック)

意識障害、振戦、痙攣

(マーカイン注；硬麻、伝麻)(キロカイン注、カホカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含  
有；硬麻、漫麻・伝麻)

異常感覚、知覚・運動障害(硬膜外麻酔では膀胱直腸障害等の神経  
学的疾患)

高齢者への投与：(キロカイン液・ゼリー・ビスカス・ホソフスプレー)

高齢者では生理機能低下により麻酔に対する認容性が低下  
全身状態を観察しながら慎重投与

妊婦、産婦、授乳婦等への投与(妊産婦)：

(マーカイン注、キロカイン注、カホカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；硬麻)

妊娠後期の患者には投与量の減量、全身状態の十分な観察(妊娠末期は仰臥  
位性低血圧を起こしやすく、麻酔範囲が広がりやすい)

(マーカイン注；硬麻、伝麻)(キロカイン注、カホカイン注；硬麻、漫麻・伝麻)

血管収縮剤により胎児の酸素欠乏、分娩遅延の発現のおそれあり

血管収縮剤添加時は慎重投与

(キロカイン注、カホカイン注、キロカイン注E<sup>1</sup>レキ含有；漫麻・伝麻)

	<p>旁頸管ブロックにより胎児の徐脈  (キロカイ注エドレミン含有；硬麻、浸麻・伝麻)  エドレミンにより胎児の酸素欠乏、分娩遅延の発現のおそれ  小児等への投与：(マカイン注、キロカイ注、カホカイン注、キロカイ注エドレミン含有)  安全性は確立していない  (キロカイ液・ゼリー・ビスカス・ホップスプレー)  幼児（特に3歳以下）では麻酔効果把握困難のため高用量・頻回  投与で中毒を起こす 低用量から開始  過量投与：(マカイン注、カホカイン注、キロカイ注・液・ゼリー・ビスカス・ホップスプレー、キロカイ  注エドレミン含有)  局所麻酔薬の血中濃度の上昇に伴い中毒発現(血管内投与時には数分以内)  [徴候、症状]  <u>中枢神経系の症状</u>  初期 - 不安、興奮、多弁、口周囲の知覚麻痺、舌のしびれ、ふらつき、  聴覚過敏、耳鳴、視覚障害、振戦等  進行 - 意識消失、全身痙攣、低酸素血症、高炭酸ガス血症  重篤 - 呼吸停止  <u>心血管系の症状</u>  血圧低下、徐脈、心筋収縮力低下、心拍出量低下、刺激伝導系の  抑制、心室性頻脈及び心室細動等の心室性不整脈、循環虚脱、心  停止等  [処置] 呼吸維持、酸素の十分な投与  振戦、痙攣 ジアセラム又は長短時間作用型バルビツール酸製剤の投与  心機能抑制 カテコラミン等の昇圧剤投与  心停止 直ちに心マッサージ  適用上の注意：(キロカイホップスプレー)気管内チューブには噴霧しない  その他の注意：(キロカイホップスプレー)気管内挿管後の咽頭痛、嘔声等の発現増加</p>
イップロピルノプト (レスキュラ点眼)	副作用：異和感、近見視力障害、複視、視力異常（視力低下、暗黒感、一過性青視症 等）一過性近視
塩酸コルヒシンナトリウム (アテール注)	重大な副作用：心室細動
リトカイン抗不整脈用注射剤 (抗不整脈用キロカイ注)	併用注意：ナトリウム（リトカイン血中濃度上昇） 重大な副作用：刺激伝導系抑制、ショック（意識障害、アナフィラキシーショック） 意識障害、振戦、痙攣 小児等への投与：安全性は確立していない 過量投与： [徴候、症状] <u>中枢神経系の症状</u> 初期 - 不安、興奮、多弁、口周囲の知覚麻痺、舌のしびれ、ふらつき、 聴覚過敏、耳鳴、視覚障害、振戦等 進行 - 意識消失、全身痙攣、低酸素血症、高炭酸ガス血症 重篤 - 呼吸停止 <u>心血管系の症状</u> 血圧低下、徐脈、心筋収縮力低下、心拍出量低下、刺激伝導系の 抑制、心室性頻脈及び心室細動等の心室性不整脈、循環虚脱、心 停止等 [処置] 呼吸維持、酸素の十分な投与 振戦、痙攣 ジアセラム又は長短時間作用型バルビツール酸製剤の投与 心機能抑制 カテコラミン等の昇圧剤投与 心停止 直ちに心マッサージ
ジピリダモール (アンギナル散、ヘルサン錠・錠 100・L-カプセル・注射液) 狭心症の効能あり (アンギナル散、ヘルサン錠・注 射液)	重大な副作用：眼底出血、消化管出血、脳出血等の出血傾向 その他の注意：海外において慢性安定狭心症の患者を対象に 遮断剤、Ca拮抗剤、及 び長時間型硝酸剤投与中の本剤追加投与 「運動耐容時間」に対する本剤追加投与の効果は認められなかった
シメジゾン (カメット錠・細粒・注)	用法・用量に関する使用上の注意： 腹膜透析においてはシメジゾンの除去率はわずか（投与量の約5%以下） 併用注意：肝薬物代謝酵素P-450の活性低下により代謝、排泄が遅延する薬剤 その他の副作用：幻覚

セルニチンホ <sup>®</sup> -レンエクス (セルニトニ錠)	副作用：発疹・蕁麻疹
ジ <sup>®</sup> アフェニルホル (レクゾ <sup>®</sup> -ル錠)	併用注意：スルファメキサゾ <sup>®</sup> -ル・トリメプ <sup>®</sup> リム配合剤（血液障害があらわれることがある）
パ <sup>®</sup> ルミチン酸レチノール (チョコラA注)	併用禁忌：トレチノイン（ビ <sup>®</sup> タミンA過剰症と類似した副作用症状を起こす）
イチド <sup>®</sup> リン酸二ナトリウム (ダイト <sup>®</sup> ロ錠)	その他の副作用：消化不良（胃もたれ感）、胸痛、脱毛、関節痛、振戦
テガ <sup>®</sup> フル・キ <sup>®</sup> メスタット・オクスタットカ ウム (ティ <sup>®</sup> -エスワンカ <sup>®</sup> セル)	警告：劇症肝炎等の重篤な肝障害が起こることがある 肝障害の早期発見に努める 重大な副作用：急性腎不全、嗅覚脱失、消化管出血 その他の副作用：めまい、ふらつき、血糖値上昇
乾燥弱毒生風しんワクチン	接種対象者（削除）：小学校1年生等
ホ <sup>®</sup> リエレンク <sup>®</sup> リコール処理人免疫グ ロブリン (献血・ウ <sup>®</sup> ェク <sup>®</sup> グ <sup>®</sup> ロブリン-IH)	重大な副作用：喘息様症状（ショック） その他の副作用：喘息様症状、咳嗽、四肢痛、関節痛、背部痛、CPK上昇、ほてり、不 機嫌
乾燥ホ <sup>®</sup> リエレンク <sup>®</sup> リコール処理人免 疫グ <sup>®</sup> ロブリン (献血グ <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ベ <sup>®</sup> ニン-I)	重大な副作用：喘息様症状（ショック） その他の副作用：汗疱、AI-Pの上昇、筋肉痛、背部痛、CPK上昇、ほてり、不機嫌、 喘息様症状、咳嗽
注射用乾燥インターフェロン- (オーアイエフ)	その他の副作用：糖尿病性網膜症の憎悪、眼底白斑、コレステロール値の異常